



2024年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年3月11日

上場会社名 セルソース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4880 URL <https://www.cellsource.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長CEO（氏名） 澤田貴司
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員 管理本部長（氏名） 大西勝二（TEL）0364555308
 四半期報告書提出予定日 2024年3月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年10月期第1四半期の業績（2023年11月1日～2024年1月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第1四半期	1,173	10.8	205	△41.4	208	△37.7	143	△33.4
2023年10月期第1四半期	1,059	29.1	351	43.7	334	36.5	216	38.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第1四半期	7.27	7.23
2023年10月期第1四半期	11.56	11.24

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第1四半期	6,807	5,960	86.8
2023年10月期	6,879	6,201	89.4

（参考）自己資本 2024年10月期第1四半期 5,912 百万円 2023年10月期 6,150 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年10月期	—	—	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年10月期の業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,368	19.0	1,003	△17.8	1,037	△13.1	719	△22.0	36.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年10月期 1 Q	19,806,100株	2023年10月期	19,761,100株
② 期末自己株式数	2024年10月期 1 Q	575株	2023年10月期	575株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年10月期 1 Q	19,791,535株	2023年10月期 1 Q	18,686,457株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年3月11日(月)に、オンラインによる投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、「Change Our Future 未来を変える」をパーパスとして掲げ、「Freedom of Life with Medical Revolution すべての人生に自由を 医療に革命を」をミッションとして、組織・細胞の加工受託・保管サービス、コンサルティングサービス、医療機器販売、及び化粧品販売その他から構成される「再生医療関連事業」を行っております。また、これら再生医療関連事業の産業化推進と同業での新たな価値創出を通して、社会課題の解決と企業価値の最大化に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間における我が国経済は、コロナ禍からの経済活動正常化、インバウンド需要の回復、賃上げ機運の高まり等により緩やかな回復局面にあるものの、不安定な世界情勢の長期化や米国大統領選をはじめとした重要な国政選挙を控えていることもあり、依然として先行きが不透明な状況が継続しております。このような社会環境の中、当社の提携医療機関数及び組織・細胞の加工受託件数は引き続き底堅く推移しました。一方、今後の更なる業容拡大及び企業価値の最大化に向けた人員の増強等の戦略的なコストの投下により販売費及び一般管理費は増加しました。その結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は1,173,516千円（前年同期比10.8%増）、売上総利益は763,806千円（前年同期比2.0%減）、販売費及び一般管理費は557,945千円（前年同期比30.3%増）、営業利益は205,861千円（前年同期比41.4%減）、経常利益は208,429千円（前年同期比37.7%減）、四半期純利益は143,901千円（前年同期比33.4%減）となりました。

各サービス別の概況は、以下のとおりです。なお、当社は「再生医療関連事業」の単一セグメントを採用しております。

(加工受託サービス・コンサルティングサービス)

加工受託サービス又はコンサルティングサービスの契約を締結した提携医療機関数は前事業年度末から53院増加し、当第1四半期会計期間末には1,802院と順調に拡大いたしました。また、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した加工受託件数は、前年同期の6,520件に対して当第1四半期累計期間は5,685件となりました。

上記の結果、当第1四半期累計期間の加工受託サービスの売上高は664,394千円（前年同期比10.6%減）、コンサルティングサービスの売上高は56,648千円（前年同期比50.1%減）となりました。

(医療機器販売)

医療機器販売は、主に美容クリニック等の医療機関に脂肪吸引機器等の医療機器を販売しております。当第1四半期累計期間の売上高は、取引先への販売の拡大に伴い297,761千円（前年同期比64.7%増）となりました。

(化粧品販売その他)

化粧品販売はBtoCモデルとBtoBモデルがあります。BtoCモデルは、主に自社Webサイトを中心に自社の化粧品を販売しております。またBtoBモデルは、自社で開発した化粧品原料を販売会社に提供、及び販売会社の委託を受けて自社化粧品原料を用いたOEM製造・販売をしております。当第1四半期累計期間は、BtoBモデルによる化粧品販売の増加により、売上高は154,711千円（前年同期比608.1%増）となりました。

当社が経営上の主要係数としてモニタリングしている加工受託サービス又はコンサルティング契約を締結した「提携医療機関数」、血液由来加工受託サービスと脂肪由来幹細胞加工受託サービスを合計した「加工受託件数」及び「営業利益率」の各数値、並びに「サービス分類別売上高」の四半期（3カ月）推移は以下のとおりとなっております。

(金額単位：千円)

	2023/10期 第1四半期	2023/10期 第2四半期	2023/10期 第3四半期	2023/10期 第4四半期	2024/10期 第1四半期	直前四半期 対比
提携医療機関数(期末)	1,455院	1,557院	1,654院	1,749院	1,802院	+53院
加工受託件数	6,520件	6,878件	7,186件	6,049件	5,685件	△364件
営業利益率	33.2%	27.7%	31.1%	16.2%	17.5%	+1.3ポイント
(サービス分類別売上高)						
加工受託サービス	743,484	735,375	873,909	793,559	664,394	△16.3%
コンサルティングサービス	113,422	109,030	134,791	77,989	56,648	△27.4%
医療機器販売	180,774	177,785	166,358	179,775	297,761	+65.6%
化粧品販売その他	21,848	88,890	60,456	53,091	154,711	+191.4%

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期会計期間末における総資産は6,807,595千円と前事業年度末から72,141千円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が134,339千円増加した一方で、現金及び預金が102,265千円減少したこと、商品及び製品が55,113千円減少したこと、及び売掛金が40,041千円減少したことによるものであります。

② 負債

当第1四半期会計期間末における負債は846,640千円と前事業年度末から168,903千円増加いたしました。これは主に、流動負債その他が154,057千円増加したこと及び未払法人税等が20,155千円増加したことによるものであります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は5,960,954千円と前事業年度末から241,044千円減少いたしました。これは主に、四半期純利益を143,901千円計上した一方で、配当金の支払い395,210千円を計上したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期の業績予想につきましては、2023年12月15日に公表いたしました予測値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,781,022	4,678,757
売掛金	364,279	324,238
商品及び製品	153,453	98,340
仕掛品	38,196	42,394
原材料及び貯蔵品	114,276	111,099
その他	140,739	136,260
貸倒引当金	△2,787	△2,741
流動資産合計	5,589,181	5,388,348
固定資産		
有形固定資産	658,740	793,080
無形固定資産	19,809	42,748
投資その他の資産		
その他	612,169	583,582
貸倒引当金	△165	△165
投資その他の資産合計	612,004	583,417
固定資産合計	1,290,555	1,419,246
資産合計	6,879,736	6,807,595
負債の部		
流動負債		
買掛金	75,463	83,786
未払法人税等	42,773	62,929
賞与引当金	40,012	31,505
受注損失引当金	2,814	2,814
その他	291,091	445,149
流動負債合計	452,156	626,185
固定負債		
資産除去債務	148,289	148,289
その他	77,291	72,165
固定負債合計	225,581	220,455
負債合計	677,737	846,640
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,425,397	1,426,474
資本剰余金	1,335,397	1,336,474
利益剰余金	3,377,319	3,126,010
自己株式	△1,696	△1,696
株主資本合計	6,136,418	5,887,262
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,034	25,093
評価・換算差額等合計	14,034	25,093
新株予約権	51,546	48,598
純資産合計	6,201,999	5,960,954
負債純資産合計	6,879,736	6,807,595

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
売上高	1,059,530	1,173,516
売上原価	280,067	409,709
売上総利益	779,462	763,806
販売費及び一般管理費	428,175	557,945
営業利益	351,287	205,861
営業外収益		
固定資産売却益	—	3,000
雑収入	115	1,869
営業外収益合計	115	4,869
営業外費用		
支払利息	—	369
為替差損	17,089	45
賃貸借契約解約損	—	1,594
その他	—	292
営業外費用合計	17,089	2,301
経常利益	334,312	208,429
特別利益		
新株予約権戻入益	5,243	4,289
特別利益合計	5,243	4,289
税引前四半期純利益	339,556	212,718
法人税、住民税及び事業税	99,481	55,428
法人税等調整額	24,030	13,387
法人税等合計	123,512	68,816
四半期純利益	216,044	143,901

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(ストックオプションとしての新株予約権の発行)

当社は、2024年2月26日開催の取締役会において、2024年1月25日開催の第8回定時株主総会において承認されました、会社法第236条、第238条及び第239条の規定に基づく、ストックオプションとしての新株予約権の発行について決議いたしました。

1. スtockオプションとしての新株予約権を発行する理由

当社の業績向上への意欲と士気を一層高めることを目的として、当社の社外協力者を対象として新株予約権を無償で発行するものであります。

2. 新株予約権の発行要領

- (1) 新株予約権の発行日 2024年3月12日
- (2) 新株予約権の発行数 80個(新株予約権1個につき普通株式100株)
- (3) 新株予約権の発行価額 金銭の払込みを要しない
- (4) 新株予約権の目的となる株式の種類及び数 当社普通株式 8,000株
- (5) 新株予約権の行使に關しての払込金額

行使価額を割当日である2024年3月12日の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(終値がない場合は、それに先立つ直近日の終値)と定め、その行使価額に新株予約権1個当たりの目的たる株式の数を乗じた金額

- (6) 新株予約権の行使期間 2026年3月13日から2034年1月24日

- (7) 新株予約権行使により株式を発行する場合の発行価格及び資本組入額

資本組入額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げる。また、新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本準備金の額は、上述の資本金等増加限度額から上述の増加する資本金の額を減じた額とする。

- (8) 新株予約権の割当対象者及び割当数 社外協力者1名 80個